

サイエンス部九州高等学校生徒理科研究発表大会壮行会



校長先生からの激励

2月11日(日)・12日(月)大分県で開催される九州高等学校生徒理科研究発表大会への出場が決まっている、サイエンス部物理波動班、物理貝殻班、地学班、生物班の4班の生徒26名の壮行会が、1月30日(火)に行われました。

壮行会の中で校長先生は、「昨年の全国大会に引き続いての出場となりますが、世の中の未知なる事への探究する楽しさも持ちながら頑張ってきて欲しいと思います。」とエールを贈りました。

熱き戦い!! 1年生百人一首大会



読手として句を詠み上げる南君

1月26日(金)の午後、1年生恒例の学年行事、百人一首大会が開催されました。競技かるたとして、最近「ちはやふる・・・」の映画もあり注目されるようになってきましたが、本校では今年で第42回を数える伝統の行事となっています。大会は体育館いっぱいに広がり、1年生全員が1チーム3~4人ずつ、全部で96チームが参加しました。予選を勝ち上がった12チームが決勝トーナメントへ。さらに上位3チームによる優勝決定総当たり戦の順に進められました。決勝トーナメントからは読手(どくしゅ)として百人一首部3年生の南くんによる抑揚のある詠みで試合が行われ、趣のある中にも激しい札の取り合いが繰り広げられ、応援する生徒も大いに盛り上がっていました。優勝は1年3組の『whispeeee』チームでした。



上位3チーム

敷地内に遺跡が! 本御内遺跡 発掘調査現場見学会

国分高校の第1グラウンドにある本御内(もとおさと)遺跡は、新校舎の建設に伴い、現在発掘調査が行われています。1月18日(木)~26日(金)にかけて社会の授業などを利用して、発掘現場の見学会が行われました。本御内遺跡は弥生時代から近世までの遺跡で、特に堀と土塁に囲まれた中世の武士の館跡の構造がよくわかる貴重な遺跡だそうです。

堀と土塁についてや遺跡の中に入り、かまど跡や発見された陶器、土器について説明していただきました。

とても重要な遺跡ですが、新校舎が建ってしまうと、おそらく二度と見ることはできなくなります。今回多くの生徒が見学でき、とても貴重な経験になったと思います。解説していただいた県立埋蔵文化財センターの先生方、ありがとうございました。

